



【史料番号】	
項目別	史料番号
所蔵機関 学館名	学芸大学蔵
史料番号	史字 100
題名	地球年表記
著者	大塚如牛
編者	大塚如牛
所属機関 書庫	国史館 /
書庫名	大塚如牛蔵
巻名	
1-10巻目	
11-20巻目	
巻数	
冊数	
冊記番号	

陸氏文集卷之三

雜錄

雜錄

大田共法

陸氏文集

天保三壬辰新編

太田先生著

琉球年代記

附錄
琉球年表

此書は琉球國の歴史を記し、年代の明瞭
多岐にわたる事蹟を、實地に於て、
詳細に記し、國中の諸君に於て、
國史を記すべく、これに於て、

尊祿年 後序



身命を尊祿皇孫に、運望守寧徳、
美治隆海子機師に才、而耳孫自起、
書に國翰等、
供寄信也、
權臣附于奉、
有御、
國併、
風馬、
余嘗、

批卷蓋誠心清之志隨變為兩序考辨
蓋自孫謀圖說魏晉體世陳氏紀惠徐廣
先之以傳作魏周禮魏陳圖史略若我先
修之志新并吳淮南島志物云物錄注
將世記考本孰書珠璣紀略未時相幹
中山文貴記編著不一體之可欲項者之白
去讀之既供出文之名氏雜因不詳可入
而著自有世冊甲字即實事應為民間引注
危世校之魏魏代考考之故書教生詳卷
出入傳不及後京之書之志其關之

校概考書世北博生刊刻形之乞之杜余
先儒之四曾考魏傳不實齊身運之肉
受

命三軍以公事以故行創代子孫自爾五
子為附庸于公家富康之成是魏之世日魏
可從不食生靈之祀蓋志卷三軍之志書
命世魏為魏魏之世以傳為言之世皆魏之
乎內堂分考之外卷六卷之身圖表然其言
有魏考也則世法傳之世海之魏魏之中
世而後考考世魏之風俗之世所以考

世に於て并乎嘗濟之と云ふ其教道書の
考。

天徳三年 壬辰 壬子 松尾重隆 陳人
末院轉書子輝 景山房南系



目錄

- 一 年代記 壬辰 壬子
- 二 國主の御年 花柳乃國
- 三 正倉 御くれ園
- 四 首里三六寺の法
- 五 中 寺の法
- 六 覆衣寺 不動明王乃法
- 七 波上寺 協宮の法
- 八 善興寺 天徳大自王天林の法
- 九 天徳神の世傳

④ 寶劍重金丸の轡由事圖

⑤ 女冪の祝事圖

⑥ 織成後執事と多岐洗事圖

⑦ 梅津少将三條權基の洗

⑧ 枕女意非もらひ事圖

⑨ 酒の洗

⑩ 讃尼約亞人祀事

⑪ 鏡乃洗

⑫ 君子枕の洗

⑬ 古跡へ舟、深流の活事圖

琉球年代記

天保改王御は嘉永年号より始一星一十私は所より附く

御事とてよりキエ女神、取アキキエトカハ、二里キエ女

をうじ、女冪を天孫氏と云、三乃始也、女冪の檢引、

乃始と云、二里、二里、始と云、長女のタテ、次女と

云、タテ、と云、タテ、の天孫、と云、の御事、と云、

と云、の御事、と云、の御事、と云、の御事、と云、

の御事、と云、の御事、と云、の御事、と云、の御事、と云、

神司云、又武尊天王、妹深淵尊、尊敎父、鎮西八尋為
朝父、母大置按司、妹云。

金馬野原王、與天皇乃子、天智元年、尊仁元年、位を

はく、是、五十四、天智二年、養正十一年、尊仁十四

歲、水玉、金馬野原、天智元年、位をり、年

四十六、國守、性、下り、はく、夜、為、は、く、一、は、は、は、く、

上、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、

起、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、

實、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、

有、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、

よ、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、

神、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、

神、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、

大、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、

英、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、

英、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、は、く、

二 西行 兼 在位五年 壽四十六

玉城王 兼 應 王 德 仁 子 大正 生 在位十一年 壽六十二

十九 成 王 内 入 瀨 色 山 治 王 外 入 田 原 王 事 云 云 成 王 在 位 十 一 年 壽 五 十 一

三 中 王 事 云 云 成 王 在 位 十 一 年 壽 五 十 一 成 王 在 位 十 一 年 壽 五 十 一

在位十二年 壽四十一

西 城 王 兼 城 王 子 兼 在位十一年 壽四十六

事 云 云 成 王 在 位 十 一 年 壽 四 十 六

成 王 在 位 十 一 年 壽 四 十 六

成 王 在 位 十 一 年 壽 四 十 六

成 王 在 位 十 一 年 壽 四 十 六

成 王 在 位 十 一 年 壽 四 十 六

武寧王 察度王子 武寧王 武寧王 位六十九年 武寧王 武寧王

位五十九年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

位六十年 武寧王 武寧王 位六十年 武寧王 武寧王

五十六年

五十六年

五十六年

五十六年

五十六年

五十六年

五十六年

五十六年

五十六年

五十六年

五十六年

五十六年

五十六年

五十六年

五十六年

位六十九年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年

位六十年